

社会福祉協議会だより (49号) 令和7年3月1日発行

い き い き 立 子 山

発行:福島市社会福祉協議会立子山協議会 事務局:福島市役所立子山支所Tel.597-2111

立子山小学校創立百五十周年記念 立子山地区敬老会

令和六年九月八日(日)、立子山小学校体育館において、『立子山地区敬老会』が盛大かつにぎやかに開催されました。今回は、立子山小学校が創立百五十周年の節目にあたっており、先人が紡いできた小学校や地域の歴史や伝統に思いをはせながら、立子山の今後ますますの発展や皆の健康長寿をお祝いしました。

式典では、南初子実行委員長よりお祝いの挨拶があり、米寿代表に花束、喜寿代表には記念品が贈呈されました。



花束・記念品贈呈

式典後のアトラクションでは、磐梯吾妻さんによる「津軽スコップ三味線」、立子山小児童・卒業生の皆さんによる「朝河太鼓」が披露され、会場は笑いと大きな感動に包まれました。

最後に、出席者全員で「ふるさと」を合唱して敬老会を締めくくりました。

【ご報告】

左記の皆様よりお祝いを頂戴いたしました。改めて御礼申し上げます。

- ・ 歌川商店 歌川 輝夫 様
- ・ 村上病院理事長 村上 敦浩 様

敬老会の開催に際し、敬老会実行委員や地区ボランティア活動部員をはじめ関係各位のご理解ご協力を賜りましたこと深く御礼申し上げます。



朝河太鼓の熱演

令和6年度敬老会

招待者(77歳以上) 229名

100歳以上 2名

米寿(88歳) 8名

喜寿(77歳) 18名



次代を担う子どもたちの見守りと健やかな育ちを応援しています！

令和六年度から公設の放課後児童クラブに代わり、立子山小児童の保護者や民生児童委員が中心となって開設・運営する「たっこ放課後クラブ」が放課後の子どもたちの見守りや居場所づくりを行っています。

当協議会では人的・経済的に負担が増している同クラブへの支援を今後も継続し、地域ぐるみの子育ての輪・繋がりをサポートしていきます。

ハロウィンパーティ



放課後クラブが実施するイベント費用の一部を助成しています



お月見の行事

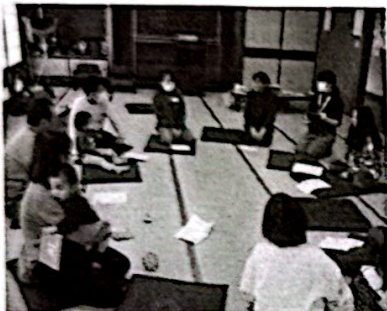
『健都たつごやま』かわら版

五年ぶり 立子山子育て交流・座談会を開催

地域ぐるみの健康づくりを推進するため令和三年十月に発足した「健都ふくしま創造事業立子山地区協議会」（通称・健都たつごやま）では、市社会福祉協議会立子山協議会と連携し、地域福祉の向上のための活動に取り組んでいます。今年で四年目を迎える「たつごやま健康チャレンジシート」の取り組みも、いきいきもりん体操やふれあいサロンの会員を中心に続けられています。

健都たつごやまでは、去る令和六年十一月三十日（土）、立子山多目的集会所を会場に、子どもたちの心身ともに健やかな成長と子育て世帯の悩みや不安解消を目的として、コロナ禍により令和元年以来中断していた「立子山子育て交流会」を開催しました。

当日は保護者同士の交流のため、参加者の顔が見えるよう、輪になっての座談会を行いました。立子山での子育てについて、主任児童委員を座長に、様々な意見や情報が活発に交換されました。



みんなで輪になっての座談会



お子さん同士での交流



調理にあたる民生児童委員

座談会後は参加者全員にすいとん入りの特製芋煮やおにぎり、手作りゼリーが振舞われました。親子のにぎやかな笑い声の中で、次回の開催を期してお開きとなりました。参加者からは、「立子山で子育てしている方々とのつながりができて良かった」「立子山に同じ年頃の子どもがいるのか心配だったが安心した」「来年少どもが小学校に上がるので貴重な機会だった」などの感想が寄せられました。

民生児童委員・市保健師・保育士が運営スタッフとして携わり、今回、五年ぶりの開催となった子育て交流会でしたが、立子山地区にお住まいのお子さん十四名（うち未就学児六名、小学生八名）と保護者十一名、と多くの方に参加いただきました。

健都たつごやまでは、これからも「みんなが元気な立子山」を目指しオール立子山での健康づくり、子育て支援の輪を広げる活動に取り組んで参ります。

一人暮らし高齢者等 配食サービス実施

当協議会では、毎年恒例となっている年末の配食サービスを十二月二十五日（水）に実施しました。

地区内の一人暮らしの七十歳以上の高齢者と七十五歳以上の高齢者のみの世帯など合わせて八十二世帯へ地区担当民生児童委員等が配達しました。



各地区のふれあいサロンにおいても定期的にお弁当の配食サービスを実施しています。ポランティアの方が戸別訪問により案内通知やお弁当をお届けすることで、地域の見守り活動にもつながっています。